

# 謹賀新年



新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、清々しい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年は、地元出身力士であります豪風閣の県民栄誉章受章や、第65回全国高校スキー大会においての秋田北鷹高校スキー部女子の総合優勝のほか、日本海沿岸東北自動車道の未開通部分のうち、大館市の二井田真中ICから鷹巣IC間の完成により、当地域の悲願でありました高速交通道路網への接続を果たすなど、大きな感動と希望が生まれた年でありました。

市政に目を転じますと、第二次総合計画がスタートし、その重点プロジェクトとして定める「まち・ひと・しごと創生総合戦略」では「産業振興による仕事づくり」「移住定住」「少子化対策」「新たな地域社会の形成」の4つを基本目標に掲げ、具体的な事業の実施と数値目標による進捗管理により、地方創生に向けた施策を重層的に取り組み始めたところでありました。

また、昨年4月には、中心市街地活性化の核となります「北秋田市民ふれあいプラザコムコム」がオープンし、多くの市民の皆様のご利用のもと、9月には来館者10万人を達成するなど、予想を上回る大きな人の流れを創り出すことができましたし、その人の流れを取り込むべく、市内各地では、地域の皆様による様々なイベントが開催され、中心市街地や観光地での新たな賑わいと、魅力の創出が行われ

るなど、明るい話題が出てきたところでもあります。

そして、観光面におきましても、森吉山を中心とした観光振興が順調に進み、国内外からの観光客が目に見えて増加してきているところでもあります。

本年は、空路・鉄道・道路の3つの高速交通体系が確立された恵まれたインフラと、北東北の中心という地理的環境のもと、新たな企業進出や物流量の増加、そして、広域周遊観光ルートの形成による観光客の増加などが大いに期待されることと見られます。すので、第二次総合計画の将来都市像に定める「住民が主役の、もりのまち」の実現に向け、これらの様々な取り組みの流れを止めることなく、しっかりと地域の創生や活性化に結び付ける加速の一年としてまいりたいと考えているところであります。

少子高齢化や人口減少が急スピードで進む中、地域社会のあり方が大きく変化し、様々な地域課題が顕著化してきておりますが、住みやすいまち、住んでみたいと思える魅力的なまちを市民の皆様と一緒に創り上げてまいりたいと考えておりますので、市政に對しましてのより一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

結びに、市民の皆様のご多幸、ご繁栄を心からお祈り申し上げます。新年のごあいさつとさせていただきます。

平成二十九年 元旦  
北秋田市長 津谷永光

## 今年 は 酉年

**酉** 年は十二支の10番目の年で、方角や時刻を表す語として使われてきました。

「酉」は西の方角、「酉の刻」は午後6時を中心とする約2時間を指します。後に、庶民に十二支を浸透させるため、「酉」にわかりやすい動物の「鶏」を当てたと言われていますが、鶏が選ばれた理由は定かではありません。

江戸時代以来、東京では11月の酉の日に、酉の市の名で知られる鷲神社の祭礼が行われ、幸運や富を掻き寄せるといふ熊手が売られてにぎわいます。

**鶏** はキジ目キジ科の鳥。原種は東南アジアの密林にすむ赤色野鶏と考えられており、農耕の開始とともに家きんとして飼養されるようになり、弥生時代にはすでに日本に渡来していました。以後、用途に応じた改良がなされ、採卵用の白色レグホン、食肉用のブロイラー・名古屋種、闘鶏用のシャモ、観賞用のオナガドリ・チャボなど、



多くの品種が生まれました。

本市の特産品でもある比内地鶏は、国の天然記念物である比内鶏の雄とアメリカ原産のロードアイランドレッド種の雌の交配種で、大館市比内町の生産者と県畜産試験場が品種改良を繰り返して、1973年に生産が始まりました。名古屋コーチン、薩摩地鶏とともに、日本三大地鶏と呼ばれています。

酉年の「とり」は「とりこむ」という言葉とかけて、商売に縁起の良い年だと言われている。酉年にあやかり、市内の店舗や事業所が商売繁盛となることで、市民の皆さんが安心して暮らすことができる、明るい一年になることを願います。

## 平成29年の主な行事予定

- 1月1日 元旦マラソン／元旦倉ノ山登山
- 2日 大太鼓叩き初め
- 7日 森吉山樹氷観賞(3月5日)
- 22日 市民スキー大会
- 2月11日 もちつこ市(12日)
- 19日 スノーキャンドルストリートinあに
- 3月20日 万灯火
- 4月下旬 熊牧場オープン(11月上旬)／阿仁スキー場春スキー営業(4月土休日(5月7日)／鷹巣中央公園桜まつり(5月上旬)
- 5月3日 森吉山山開き
- 6月1日 竜ヶ森山開き／太平湖湖水開き
- 4日 ふるさと踊りと餅つこまつり
- 7月8日 阿仁スキー場ゴンドラ運行《花の百名山》(10月下旬)
- 7月14日 米代川花火大会
- 8月7日 八幡宮綴子神社例大祭(15日)
- 8月14日 森吉山麓たなばた火まつり
- 14日 ふるさとまつり・まど火／根子番楽
- 15日 成人式／市民盆踊り大会
- 16日 阿仁の花火と灯籠流し
- 9月上旬 民俗芸能大会
- 10日 縄文まつり
- 10月下旬 産業祭
- 11月上旬 浜辺の音楽祭／文化祭
- 12月中旬 きらきらフェスティバル(2月上旬)



▲大勢の来場者でにぎわう合川ふるさとまつり



▲毎年、熱戦が繰り広げられる「市民スキー大会」